つながる、ひろがる、気持ちふくらむコミュニケーション

2011 JUNE

COM+S コムズ

Vol.43

情報誌［コムズ］

COMMON COMMUNICATION COMPANION

人生を楽しむワーク・ライフ・バランス

つながりは人生を豊かにする。

P.2-3
野志理事長
インタビュー

P.4-5
第２次松山市男女共同参画
基本計画ってなぁ〜に!?

P.6-7
平成 23 年度
講座・セミナーのご案内

P.8
コムズご利用ガイド

What's コムズ?

COMMON（共通の）、COMMUNICATION（コミュニケーション）、COMPANION（仲間）の接頭語「COM-（コム）」は"共に"という意味です。これを複数形にすることにより、男女を問わず多数の人が集う場所を表現しています。「+S」は男女みんな（複数）の平等と、プラス思考、プラスαなど、知り学び、創造し、伝えていく、前向きな姿勢を表現しています。

松山市男女共同参画推進センター・コムズ

COMS
理事長インタビュー

一人ひとりを 元気に 笑顔に

財団法人 松山市男女共同参画推進財団

理事長　野志（のし） 克仁（かつひと）

財団法人 松山市男女共同参画推進財団 理事長に就任された野志克仁松山市長に、家庭での様子や今日的課題であるワーク・ライフ・バランスなどについて、市民リポーターの菊池古都さんがインタビューをしました。

家庭人として〜ことばを大切に〜

家族は、妻、中学生の娘と小学校高学年の息子がいます。今はまだ、家庭でゆっくり過ごす時間を取ることができていませんが、家族との会話は欠かさないよう心がけています。私はこれまでことばに携わる仕事をしてきましたので、ことばを大事にしたいと思いますし、伝わってこそのことばだと思っています。

家事では、時間的に大丈夫な時はほぼ毎回、ごみ出しをやっています。女性はいざ外に出ようとすると、お化粧や服装のことを気にされる方が多いと思いますが、私はそんなことは気にしませんし、なにより私が行けば妻は楽になるかなと感じますので、ごみ出しはこれからも続けたいと思っています。

共育（きょういく）のススメ 〜親も子育てをとおして共に育つ〜

いずれ巣立っていく子どもたちですので、父親としては、できる限りかかわっていたいと思っています。時間が取れる時にはキャッチボールをしたりして、それが自身のリフレッシュにもなっていますね。

そんな子育ての中では、「共育（きょういく）」ということを意識しています。教え育てる教育というのが一般的ですが、共に育つ「共育」という観点もあるかと思います。パーフェクトな人間はいませんし、子も育つ、親も子育てを通して共に育つものと思います。

ワーク・ライフ・バランス 〜仕事と生活の調和をめざして〜

家に帰ると、とにかくリラックスした時間を作って明日への活力を回復するようにしています。今は家事や地域活動などに時間を割くことがなかなかできない状況ですが、それを妻が担ってくれていてとても助かっていますので、感謝の気持ちはできるだけことばで伝えるようにしています。

実は先日の日曜日には、地区の清掃に夫婦で参加しました。以前は日曜が仕事だったので、私の方はずっと出ることができていなかったのですが、今回、久しぶりに二人で参加することができ、地区の方ともいろいろとお話ができて良い機会になりました。

男女が力を合わせて「全国に誇れる松山」をつくろう

近年、経済状態がたいへん厳しい中、共働きの家庭が増えています。子どもを預けて安心して仕事ができるよう、保育所の待機児童の解消に努めることが急務であり、コムズで行っているファミリー・サポート・センター（詳しくはp.8をご覧ください）の制度もぜひ利用していただきたいと思います。ファミリー・サポート・センターは「助け合い」という精神のとても良い仕組みです。最近は「個人」とか「孤独」とか「こ」が目立つ世の中になってきていますが、ファミリー・サポート・センターを通して「お互いさま、おかげさま」というすばらしい文化を取り戻すことができればと思います。

一方で職場に目をやると、平成22年に実施した「ワーク・ライフ・バランスに関する市民及び事業所意識調査」に男性の約8割が仕事に時間を取られ過ぎていると回答しており、その結果、家族との時間が取りづらい状況になっています。仕事時間を縮減するには個人の取り組みだけではなく、職場や事業所全体で取り組んでいく必要があると思います。

女性が力を発揮することで笑顔あふれるまちに

地域においても、女性の活躍が求められていると思います。松山市内でも女性が公民館長を務められているところがありますが、たいへん意欲的に活動されていて、とても良いことだと受け止めています。

また農業の分野においては、この3月1日から施行されている法律の中で、六次産業化ということが言われています。農業はもともと第一次産業ですが、農産物を加工するという作業は第二次産業になり、その加工品を販売するとそれは第三次産業になります。これらを1×2×3（=6）と「掛ける」ことで相乗効果をねらったのが六次産業化です。作った農産物を加工、つまり調理する、そして消費者目線で販売していく。こうしたことは、まさに女性が長けている部分ではないでしょうか。そういった意味からも、農業の分野においては、改めて女性の力が必要とされてくることでしょうし、それ以外でも女性が活躍できるフィールドが徐々に拡大していくことが期待されますが、まずは女性の活動しやすい環境を整えていくことが、最も急がれる取り組みであろうと思っています。

多忙な毎日の中、元気の秘訣は“気”の持ちよう

元気、勇気、活気、いろんな“気”の付く言葉がありますが、やっぱり人間って気持ちの部分が大きいと思うんです。しんどいと思ったらそこで自分の限界を決めてしまっている。だから、しんどいとできるだけ私は思わないようにしています。

家庭での生活をベースに、何事においても“気”の部分をしっかりと保ちながら、今できるベストを尽くしたいと思います。

笑顔を発信！ コムズは新たなステージへ

コムズは今年で開設12年目、ファミリー・サポート・センターは事業開始10周年を迎えました。

コムズでは、今年策定された第2次松山市男女共同参画基本計画の中で、社会情勢等を踏まえ新たに重点目標としたワーク・ライフ・バランスの実現や地域における男女共同参画などに配慮した各種事業を積極的に展開しており、一人でも多くの市民のみなさんを笑顔にしていきたいと思いますので、笑顔の発信基地としてのコムズへぜひお越しください。

Reporter's eye

インタビューを終えて

お忙しい中でのインタビューでしたが、野志理事長は一つ一つの質問に丁寧に分かりやすく答えてくださいました。理事長の、その日の晴れ渡った青空のような笑顔が印象的でした。（市民リポーター 菊池 古都）

第2次松山市 男女共同参画基本計画 ってなぁ〜に!?

だんじょきょうどうさんかくきほんけいかく

男女川博士
男女共同参画に精通している大学教授

マミちゃん
ケンちゃんと仲良しの同じクラスの女の子

ケンちゃん
小学校4年生の元気な男の子

とうとう第2次計画ができたぞ〜!

私たちが**将来に夢を持てる社会**になるよね。

え〜!?この計画って、ぼくたち子どもにも関係あるの!?

なに?ケンちゃん、意味もわからずに喜んでたの!?

そういうマミちゃんだって、ちゃんとわかってるんですかねぇ。

そう言われると、よくは…じゃあ、博士に聞いてみる?

そうだね。男女川博士なら、ぼくらにもわかるように教えてくれるよ。

博士〜、男女川博士!

やぁ、ケンちゃん、マミちゃん、いつも仲が良くってよろしい!

博士、**男女共同参画社会**ってどんな世の中なの?

男の人も女の人も区別されることなく平等で、自分の思いや持てる力を十分に発揮できる社会のことじゃ。こうした社会が確立されれば、男女はもちろん、お年寄りや子ども、障がいを持った人など**すべての人が輝いて生きられる**ことになる。

第2次計画って、すごい計画なんでしょ?

ケンちゃんは、計画という言葉がずいぶん気にいっとるようじゃな。松山市では、**男女が共にいきいきと活躍できる社会**をつくるため、家庭、地域、学校、職場とさまざまな場面での取り組みを計画に盛り込み、次なるステージをめざしておる。そのひとつに、**仕事と生活の調和**、ワーク・ライフ・バランスもある。人が仕事での責任を果たしつつ、それ以外の楽しみ、喜び、満足を得られるよう、バランス良く一生を送る。大事なことじゃと思わんかね。

ワーク・ライフ・バランスって、うちのパパもできるかな?

マミちゃんのパパは合格かのぉ。就職したての頃は、早く一人前になろうと、仕事オンリーの毎日じゃったが、マミちゃんが生まれてくるとなったら、ママのことが心配で、仕事が手につかず、マミちゃんが生まれてからは、職場でもマミちゃんの話ばかりだったと聞いたぞ。でも、パパが偉かったのは、いくら仕事で疲れておっても、ママを気遣って、よく洗濯などしておったことかのぉ。つまりじゃ、人というのは、**その時々で、生活の中で大切にするものの順番も変われば、そのことにかける時間も変わる**。マミちゃんのパパも、今はマミちゃんより釣りクラブのことで、頭がいっぱいのようじゃがなぁ。

そうか。**男の人にとっての男女共同参画**は、家事や育児を分担することから始めればいいわけだね。

それに、きみたち子どもにとっての男女共同参画もあるんじゃぞ。

えー!

子どもにとっての男女共同参画とは、きみたちの将来の就職のための学校教育のことなんじゃ。男の子にも女の子にも同様に職場体験などを通じ「生きること、学ぶこと、働くこと」を教え、**将来なりたい職業の夢を大いに広げる**ということなんじゃな。

じゃあ、私、図工が好きなので建築家になれるかなぁ。

ぼくは、ちっちゃい子が好きだから幼稚園の先生になりたいなぁ。

そうそう、その意気。今から自分の将来を考えることは大切じゃぞ。

男性だけ、女性だけって決めることがそれぞれの可能性をせばめちゃうことだと思うわ。

そのとおり!女性だからとチャンスを与えられなかったりしては、不公平というもの。ましてや自分が遠慮しておったのでは、自分で自分の可能性の芽を摘むことになるんじゃ。**女性がリーダーとして輝ける時代**がもうそこまで来ておるぞ。

そうさ。ぼくたちの可能性は無限大だぜ〜!

わかった!じゃあ私、女性初の総理大臣になる!!

おー、立派な夢じゃ。とてつもない大きな夢じゃが、マミちゃんなら、なんかなれそうな気がしてきたのぉ。

クラスでは十分、総理大臣級だけどね。

ケンちゃん、なんか言ったぁ。

なにも言ってません〜　マミ総理!!

コラー!!

ワッハッハ、仲が良すぎてやれやれじゃ。そうそう、わしは孫のエミちゃんのお迎えじゃった。エミちゃん、じいじが行くまでいい子になぁ。ワッハッハ。

「男女共同参画」の定義

男女が、性別にかかわりなく、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野の活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会を形成すること。（松山市男女共同参画推進条例 第2条 第1号より）

第2次松山市男女共同参画基本計画ができるまで

男女共同参画社会の実現に向けた取り組みをさらに加速させるため、平成28年度までを計画期間とする第2次計画を策定しました。市民による検討や提案などさまざまな視点を取り入れるとともに、新たに数値目標を設定するなど、より実効性の高い計画となっています。

「松山市男女共同参画基本計画」に関するお問合わせは

松山市 市民部 市民参画まちづくり課
〒790-8571 松山市二番町四丁目7-2 本館9階
TEL 089-948-6330 FAX 089-934-3157
e-mail : siminseikatu@city.matsuyama.ehime.jp

6つの主要課題

- 男女の人権の尊重
- 社会制度・慣行の見直し
- 政策等の方針決定過程への女性の参画拡大
- 仕事と生活の調和
- 労働の分野における男女共同参画
- 教育の分野における男女共同参画

基本計画に掲げられている数値目標（一部抜粋）	実績値（平成21年）	目標値（平成28年）
審議会等への女性の登用率	28.9%	40%
「ワーク・ライフ・バランス」の認知度（市民）	14.9%	50%
まつやまファミリー・サポート・センターの会員数（育児・介護）	3,012人	4,300人

Reporter's eye

紙面作りにかかわって

“男女共同参画基本計画”とは女性を守るためのもの…という印象でしたが、お話を聴くうち思い込みがどんどんほどけていき、すべての人が人間らしく生きていくための計画だったと分かり、目からうろこでした。（市民リポーター　久保 洋美）

あなたのご参加をお待ちしています!

平成23年度

「わたし」の生き方に役立てよう　事前にお申し込みが必要です

講座・セミナーのご案内

お申込み・お問合わせ
松山市男女共同参画推進財団 事業係
コムズ 検索 http://www.coms.or.jp
TEL 089-943-5777 FAX 089-943-0460 e-mail coms@coms.or.jp

このマークのある講座には、託児があります。(要申込・子ども1人につき200円)

参加者の募集は、「広報まつやま」やホームページ http://www.coms.or.jp (更新日:毎月1日・15日)に随時掲載しますので、ご覧ください。

6/18(土) 男女共同参画週間イベント

第1部 10:30～12:00　どなたでも参加OK

あなたの人生、自分らしくデザインできていますか?

講師 大沢 真知子さん
(日本女子大学人間社会学部教授)

第2部 13:00～14:00　20歳前後の学生

交流研修会 **あなたが主役! これからの生き方について一緒に考えてみよう!**

6/29(水)

13:00～16:15　どなたでも参加OK

映画上映会 **「のんちゃんのり弁」&シネマカフェ**

31歳子持ち女子がお弁当作りで人生の再スタート!?明日へ歩き出せるハートフルムービー。(2009年/日本/107分)

©2009「のんちゃんのり弁」製作委員会

夜間コース 7/6(水)～ / 午後コース 7/8(金)～

「仕事(ワーク)」と「生活(ライフ)」、発見!わたし流

選べる2コース　どなたでも参加OK

あなたの人生充実していますか?仕事をしながら自分らしい生活をしている、地元の「達人」のお話をお聴きします。

夜間コース 水曜日／全4回／18:30～20:00

午後コース 金曜日／全4回／13:30～15:00

※夜間コース・午後コースは同一内容ですので、ご都合に合わせて受講できます

午後コースのみ

開催日	テーマ・講師
7/6(水)	ミュージカルでふるさとを元気に
7/8(金)	みかん一座座長 戒田 節子さん
7/13(水)	自転車で挑んだ 夢を叶える第一歩!
7/15(金)	松山市アクティブ・スポーツ協会 事務局長 岡本 和弘さん
7/20(水)	音楽で広がる“仲間の輪”
7/22(金)	愛ボランティア ねっこの会代表 山下 喜美さん
7/27(水)	キャンプで育てる“人間力”
7/29(金)	障害児・健常児合同キャンプ「はーと・ねっと・くらぶ」代表 田中 啓文さん
8/6(土)	夜間・午後合同交流会 グルメで発見!“まち”の魅力 「勝手に松山ミシュラン」著者 いけちゃん

7/9(土)～

14:00～16:00
土曜日／月1回／全9回　DVに関心のある女性

DV防止学習会と語り合いの会

DVの現状や法律などを学ぶとともに、参加者同士でDVについて語り合います。

開催日	内容
7/9(土)	学習会 DVの根絶をめざして ～ともに考えよう!実践しよう! 講師 客野 久子さん (えひめDV被害者サポートセンター代表)
8/6(土)・9/3(土)・10/1(土)・11/5(土)・12/3(土)・1/7(土)・2/4(土)・3/3(土)	参加者の皆さんの語り合いの会 進行:相談員

8/7(日)

10:00～12:00　母親と小学生

親子でトライ!ママとサイエンス「魚型スイスイボートをつくろう」

「サイエンスはちょっと…」というママ!
子どもと一緒に楽しく「科学」しましょう!

講師 立石 康さん
(松山市おもしろ理科出前教室講師)

材料費 200円

10/1(土)～

14:00～15:30 土曜日／全4回　20～50代の働いている女性

働く女性のための しゃべり場「ほっと+(プラス)」

もっと素敵なアナタになるために、同じ思いや悩みを共有できる仲間と、楽しくおしゃべりしませんか。

参加費 600円程度(全体を通して)

毎回おいしいハーブティーを飲みながらおしゃべりします

開催日	テーマ・講師
10/1(土)	しゃべろう!「私の好きなもの」+ハーブエッセンスでストレスに負けないからだをつくろう♪ ジャパンハーブソサエティ 井上 泉さん
10/15(土)	しゃべろう!「最近うれしかったこと、悲しかったこと」+色彩アートでココロもリラックス♪ カラーアートセラピスト 白石 弘美さん
10/29(土)	しゃべろう!「仕事で感じるやりがいや大変なこと」+エレガントウォーキングで颯爽と歩こう♪ ウォーキングインストラクター 盛實 鈴佳さん
11/5(土)	しゃべろう!「私の明日の夢」+自分だけのお気に入りグッズを作ろう♪ コムズ登録団体 松山友の会

11/26(土)～

14:00～16:00 土曜日／全2回　女性

女性の心と体の健康講座

心と体は結びついています。体を動かしながら自分を大切にする心地良さを味わってください。

開催日	講師
11/26(土)	講師 永木 かず子さん (日本助産師会 愛媛県支部)
12/10(土)	講師 普光江 彰子さん (松山ヨーガ・サークル)

各全4回 11月ころ

父親

お父さんのための 創作工房 ～写真で伝えよう!家族への想い～

日頃ことばに出せない家族への「想い」を「かたち」にしてみませんか?

講師 第1回目は、家族の写真を撮り続けているプロのカメラマンをゲストにお招きします。

演劇手法による自己表現講座

どなたでも参加OK

講師 戒田 節子さん
(みかん一座座長)

若者企画・コムズ白熱教室

大学生・専門学校生

市内の大学生による若者のための講座を開催します。
現在、NHK番組「ハーバード白熱教室」並みに、企画奮闘中!
どんな講座になるか、乞うご期待!!

平成24年 1/22(日)

コムズde遊ぼう ～コムズ登録団体によるイベント～

どなたでも参加OK

ワークショップ、ステージ発表、活動展示、バザーなど盛りだくさんの内容です。

平成24年 1/28(土)・29(日)

コムズフェスティバル

どなたでも参加OK

基調講演やシンポジウムのほか、市民が企画運営するさまざまな分科会、映画上映会なども行われるコムズ最大のイベントです。

まつやまファミリー・サポート・センター

まつやまファミリー・サポート・センター提供会員となるための説明会・初級講習会

育児や介護のお手伝いをしたい人(提供会員)を募集しています。まず説明会に参加して、初級講習会を受講してみませんか。

説明会 10/26(水)10:00～11:00

初級講習会 育児:11/15(火)・17(木)・18(金)
介護:11/16(水)・18(金)
10:00～15:00
(17日のみ9:00～15:00)

説明会 平成24年 1/25(水)10:00～11:00

初級講習会 育児:2/14(火)・16(木)・17(金)
介護:2/15(水)・17(金)
10:00～15:00
(16日のみ9:00～15:00)

対象 男女不問

市内在住で、心身ともに健康で、相互援助活動に理解と熱意のある人。資格や経験は問いませんが、初級講習会を受けていただきます。

●お申込み・お問合わせ
まつやまファミリー・サポート・センター
TEL 089-945-1008

助成金 随時受付中

市民活動支援事業

コムズでは、男女共同参画の推進に取り組む市民のみなさまのさまざまな活動を助成金(対象経費の4分の3以内で上限75,000円)や会場の提供などで応援しています。詳細はお気軽にお問合わせください。

※予定数に達した時点で受付終了

対象 市民グループ(個人申請もOK)

講師派遣 随時受付中

出張講座 ～学習会や職場の研修にご利用ください～

子育て、コミュニケーション、男女のパートナーシップ、生き方、からだとこころの健康などをテーマに、講師を無料で派遣します。詳細はお気軽にお問合わせください。

※予定数に達した時点で受付終了

対象 市民グループ・企業など
※20名以上でお申込みください

市民の活動
応援広場

コムズ ご利用ガイド

支える　まつやま ファミリー・サポート・センター

育児または介護の“手助けをしてほしい人(依頼会員)”と“お手伝いしたい人(提供会員)”が、お互い会員になり助け合う組織です。

育児や介護でお困りの方は、安全安心のために登録してみませんか。また育児・介護のお手伝いをしたい人も募集中です。まずは、お気軽にお電話ください。

開所時間　9:00～17:00
お問合わせ　TEL **089-945-1008**
報酬額　1時間700～900円程度

学ぶ　図書コーナー

生き方、仕事、こころ、教育・子育て、セクハラ・暴力、エッセイ・文学など約4,500冊を19分野に分けて配架しています。

貸出(お一人3冊まで。貸出期間2週間)には、カードが必要です。2階受付カウンターにてお申込みください。

利用時間　火～土曜日　9：00～20：30
　　日曜・祝日　9：00～17：00
休室日　毎月第４金曜日、休館日

話す　コムズ相談室

その人のありのままの気持ちを受け止め、家族や社会の中で孤立することなく「自分らしく」生きていけるよう解決方法を一緒に探っていくお手伝いをします。まずは、お気軽にお電話ください。

女性相談(電話・面接)

電話相談・面接予約　TEL **089-943-5770**
●電話１回30分　●面接(予約制)　１回50分
相談時間　火・水・金・土曜日　10：00～20：00
　　日曜日・祝日　10：00～16：00

託児付面接相談(予約制)

面接予約　TEL **089-943-5770**　●１回50分
相談時間　毎月第１土曜日・第３水曜日　10：00～12：00
託児料　子ども一人につき200円

男性相談(電話・面接)

電話相談・面接予約　TEL **089-943-5777**
●電話１回30分　●面接(予約制)　１回30分
相談時間　毎月第２水曜日・第４土曜日　18：30～20：30
　　ただし、平成23年10月は第5土曜日

集う　貸室案内

大小の会議室や調理室、多目的室などさまざまな部屋があり、市民のみなさんの学習や研修の場としてご利用いただけます。

コムズ登録団体になると、施設使用料が登録団体料金となり、2階交流コーナーにあるメールボックスが利用できます。

※登録要件あり。詳しくはお問い合わせください。

■施設概要(詳しくはHPにも掲載しております。)

室　名	定員	室　名	定員	室　名	定員
会議室1-1	12	会議室5	72	調理室(全室)	27
会議室2	36	大会議室	144	多目的室	23
会議室3	21	視聴覚室A	30	創作室	30
会議室4	12	視聴覚室B	30	和室	24

視聴覚室

多目的室

お問合わせ
総務係
TEL **089-943-5776**

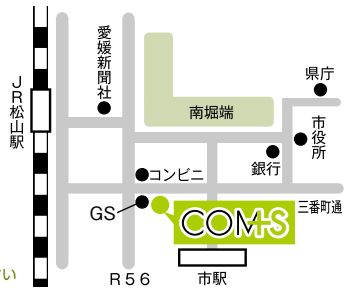
東日本大震災で被災されました皆様に、心からお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。
コムズでは、１階ロビーに募金箱を設置しています。皆様からお預かりいたしました義援金は、松山市を通じて、被災地支援に役立てさせていただきます。

松山市男女共同参画推進センター COMS(コムズ)

所在地　〒790-0003 愛媛県松山市三番町6丁目4-20
開館時間　火～土曜日 9:00～21:00
　　日・祝 9:00～17:30
TEL 089-943-5776　FAX 089-943-0460
E-mail coms@coms.or.jp
URL http://www.coms.or.jp

休館日　毎週月曜日
　　(祝日に当たる場合はその翌日)
　　年末年始(12月29日～1月3日)

交通
JR松山駅から
・電車「JR松山駅前」⇒「南堀端」下車
　(電車5分+徒歩5分)
・徒歩20分
松山市駅から
・徒歩10分
駐車場に限りがありますので公共交通機関をご利用ください



情報誌[コムズ]Vol.43　編集・発行（財）松山市男女共同参画推進財団